

# 只見振興センター

第5号

だより

平成27年10月23日発行 発行者：只見地区地域づくり委員会広報広聴部

## 第36回

# 只見地区町民運動会、盛大に開催！



只見地区の7集落と高校生チームの計8チームが参加しました。今年はお楽しみ子ども競技（ダンボールキャタピラ競争）を1種目追加し、11種目行いました。初の試みとして参加者全員で大ピンゴ大会も実施！今年の優勝チームは上町チームでした。



## 第10回ウキウキわいわいフェスタ

9月6日（日）

10回記念大会ということで例年以上に盛大に開催しました。あいにくの雨でしたが沢山の来場者があり、楽しい1日を過ごしました。お楽しみイベントではエアースライダーやイワナのつかみどり、KRYA☆GRのステージショーも大変盛り上がりました。



## 第5回R289フルコース踏破

8月1日（土）～8月2日（日）

今年はいわき市由来の関を出発、新潟県庁までの約300kmを自転車によるリレー方式によりタスキをつなぎました。埴町建設課長、棚倉町長、白河市副市長及び議会議員、新潟県下田商工会長、三条市長から声援を受け、元気にゴールしました。（只見高校生26名と一般9名が参加）

☆今後R289フルコース踏破特集号の発行を予定しています！

スタート



三条市役所下田庁舎



三条消防署にて



白河市副市長が激励



工事区間は徒歩で

ゴール!!



三条市長が激励



ゴールは新潟県庁。お疲れ様でした！



酒井代表を胸上げ

# 災害体験学習（防災キャンプ）

8月6日（木）～8月7日（金）

小学校4～6年生が、1泊2日で避難所となる只見復興センターに宿泊し、防災について勉強しました。（参加者11名）

☆福島民報8月21日号と福島民友9月1日号にも掲載されました。



# チャレンジ隊

## 第2回只見地区盆踊り大会

8月14日（金）～8月15日（土）

今年も納涼盆踊り大会が只見若衆会（会長目黒邦友さん）により開催されました。なんでもチャレンジ隊が夏休みの間一生懸命練習した、おはよしの成果を発表しました。抽選会も好評でした。



# 手作り餃子講座

6月21日（日）

酒井今日子さん（黒沢）を講師にお招きして、皮から作る本格手作り餃子を教えていただきました。（参加者19名）

☆次回、中華まん講座を実施予定です！



## 皮から作る！ 手作り餃子の作り方

＊材料＊ 【皮の材料】・強力粉（目安・・・1Kgで100ヶ）・ぬるま湯  
【具の材料】・豚ひき肉（牛・合挽きでもOK）・キャベツ（または白菜）  
・ニラ・むぎ海老・生しいたけ・ネギ・生姜  
・醤油・塩・味の素（または中華味）

＊作り方＊  
皮の作り方 ①強力粉にぬるま湯を入れて、耳たぶの柔らかさになるまでよくこねる。  
※30分ほど寝かしたほうが「こし」のある良い生地になる。  
②寝かした生地を直径2cmの太さで棒状に伸ばし、包丁で1cm程の幅に切って手で丸く潰す。  
③②を麺棒で薄く伸ばす。左手で生地を回し、右手で麺棒を使って押しながら伸ばす。ちょうどいい厚さになったらOK。

具の作り方 ①ひき肉の中にみじん切りしたネギと生姜を入れて、醤油で味付けをする。  
②小さく切ったエビ、キャベツ、ニラ、しいたけを入れて塩と中華味で味付けをして出来上がり。

包み方 手作りの皮なので水は必要ありません！具が出ないようにしっかりと包みます。

☆食べ方はお好みで☆

焼き餃子・水餃子・蒸し餃子  
どれもOKです！！



只見復興センター

# 夏休み映画上映会

7月23日（木）

只見復興センター2階の和室で映画上映会を行いました。短編アニメを4作品上映し、夏休みのひと時をみんなで楽しく過ごしました。（参加者23名）



# 只見地区敬老会

9月13日（日）

約200名のお年寄りが楽しい一日を過ごしました。只見保育所のお遊戯や、婦人会の方々の演舞、参加者の歌や舞踊などもあり、大変盛り上がりしました。敬老者のみなさん、いつまでも元気で長生きしてけれ！



# 国道289号 八十里越工事区間 視察事業

7月11日（土）

炎天下の中、深緑の八十里越工事区間を見学しました。第5橋梁の橋げたは80mもあり、国内でも有数の高さの橋脚となるとのことでした。八十里旧道についても若干見学をしました。（参加者30名）※8月29日は天候不良のため中止



# 只見復興センター 建設進捗状況

第8回目の振興センター建設検討委員会がこのほど開かれ、最終的な間取り等について、設計者から説明を受けました。間もなく基本設計が完成します。完成後は町民懇談会を開催し、皆様に状況報告をさせていただきます。もうしばらくお待ちください。

今年もマイマイ蛾の大量発生にもみられるように、毎年のように起きる異常気象に自然が壊れ始めているのかと感じずにはいられません。今年も秋になるのが早いうで、朝晩の冷え込みが急に淋しくなってきました。

広報広聴部

須佐金子

